

令和元年11月11日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

**『第33回全国実業団対抗テニストーナメント』
結果報告会(市長表敬訪問)の開催について**

令和元年10月4日から6日までの3日間にわたり、広島広域公園テニスコート(広島県広島市)で開催された『第33回全国実業団対抗テニストーナメント』に出場した「オーエスジー硬式テニス部」がベスト4に進出し、12月より開催される第34回テニス日本リーグに参戦することが決定しました。

このたび、同大会の結果報告のため、下記のとおり市長を表敬訪問されます。

記

- 日時 令和元年11月25日(月)午後4時30分
- 会場 豊川市役所(2階)市長応接室
- 訪問者
オーエスジー硬式テニス部
監督 大沢 二郎(おおさわ じろう)
部長 来本 貴裕(くるもと たかひろ)
選手 鈴木 裕也(すずき ゆうや)
島 康輔(しま こうすけ)
安田 有賢(やすだ ゆうけん)
渡辺 勇人(わたなべ はやと)
世古口 知也(せこぐち ともや)
- 添付資料 第34回テニス日本リーグ開催要項
第34回テニス日本リーグ組合せ
第33回全国実業団対抗テニストーナメント開催要項
第33回全国実業団対抗テニストーナメント
【JTA実業団委員会公式HPより出典】

【お問合せ先】

教育委員会スポーツ課 スポーツ係：市野・山口
TEL:0533-88-8036 Eメール: sports@city.toyokawa.lg.jp

第34回テニス日本リーグ

開催要項

1. 主催 公益財団法人 日本テニス協会
 2. 主管 関東テニス協会 関西テニス協会
 3. 後援 日本経済新聞社
 4. 運営協力 神奈川県テニス協会 一般社団法人 兵庫県テニス協会 一般社団法人 東京都テニス協会
 5. 期日
 (1) 男子リーグ ファーストステージ 2019年12月 5日(木)～ 8日(日)
 セカンドステージ 2020年 1月15日(水)～19日(日)
 決勝トーナメント 2020年 2月 7日(金)～ 9日(日)
 (2) 女子リーグ ファーストステージ 2019年12月 6日(金)～ 8日(日)
 セカンドステージ 2020年 1月18日(土)～19日(日)
 決勝トーナメント 2020年 2月 7日(金)～ 9日(日)
6. 会場
 ■第1会場:横浜国際プールテニスコート(マット/室内5面)
 ファーストステージ・セカンドステージ・決勝トーナメント
 神奈川県横浜市都筑区北山田7-3-1 TEL:045-592-0453(管理事務所)
 臨電:
 ■第2会場:兵庫県立三木総合防災公園屋内テニス場(ハードコート/室内5-7面)
 (ブルボンビーンズドーム)
 ファーストステージ・セカンドステージ
 兵庫県三木市志染町三津田1708 TEL:0794-85-8413(事務所)
 臨電:

区分		1stステージ [12月]		2ndステージ [1月]		決勝トーナメント [2月]	
会場		男子	女子	男子	女子	男子	女子
第1会場	横浜国際プール	9チーム	6チーム	9チーム	6チーム	8チーム	6チーム
第2会場	ブルボンビーンズドーム	9チーム	6チーム	9チーム	6チーム		

※会場の都合により、試合会場を変更することがある。

7. 種目
 男子: 18チーム以内による実業団対抗リーグ戦及びリーグ戦各ブロック
 上位4チーム計8チームによる決勝トーナメント。
 女子: 12チーム以内による実業団対抗リーグ戦及びリーグ戦各ブロック
 上位3チーム計6チームによる決勝トーナメント。
8. チーム編成及び参加資格
 男女: 部長、監督、マネージャー各1名、トレーナーは複数可他合計8名以内、選手4名以上9名以内とする。(各チームの連絡担当者は、メンバー登録者に限る。)
 * 男女共選手が、部長、監督、トレーナー、マネージャーを兼任できる。
 * 選手は、2019年10月1日現在およびそれ以降大会期間中を通じて以下①②③④のいずれかに限る。
 ① 当該実業団またはその連結決算対象の子会社と直接雇用契約のある従業員。
 ② 当該実業団が連結決算対象とされている親会社と直接雇用契約のある従業員。
 ③ JTA登録のプロフェッショナル選手およびJTA登録のない外国籍選手で、当該実業団およびその連結決算対象の子会社と所属契約を締結している選手。なお、JTA登録のない外国籍選手の出場は1対抗につき1ポイント以内とする。
 ④ 学生については、①②同様当該実業団と直接雇用契約のある従業員であれば参加できる。但し10月1日現在JTAプロフェッショナル登録(もしくは申請)をしていることが必要。
 * 女子チームについては、次の特例を認める。その際、所定の申請書を提出するものとする。
 チームの拠点を都道府県単位で定め、その拠点における社会人の選手を1ポイントに限り補強することができる。補強選手の条件は①②③のいずれかを満たすこととする。
 ① チーム拠点(都道府県)の在住または在勤の社会人であること。
 ② チーム拠点(都道府県)の中学・高校・大学のいずれかを卒業している社会人であること。
 ③ 当該実業団の元社員・元職員であること。

- * チームは同一実業団であれば、所属地域に関係なくベストメンバーを組むことができる。
- * 申込後のメンバー変更又は追加は、男子が2019年12月5日、女子が2019年12月6日の監督会議で1名に限り許可する。
- * 第33回テニス日本リーグに登録した選手で第58回全国実業団対抗テニス大会(ビジネスパル・テニス)に出場した選手は第34回テニス日本リーグの選手として登録することはできない。
- * 大会本部は参加資格確認の為、雇用契約または所属契約が分かる契約書等の開示を求めることがある。

9. 試合方法

男子：2シングルス、1ダブルスの対抗リーグ戦、トーナメント

女子：2シングルス、1ダブルスの対抗リーグ戦、トーナメント

- * ただし、同一選手はシングルス、ダブルスに重複して出場できない。
- * シングルのオーダー順位は、登録順とする。
- * シングルスはベストオブ3タイブレークセットとし、ダブルスは1セットオール後10ポイントマッチタイブレーク方式とする。
- * 止むを得ない理由により、選手数が不足した場合でも、出来る試合は成立させる。

(1) 男子

[1st・2ndステージ]

18チームをレッド・ブルーの2ブロックに分け、各ブロック(9チーム)でラウンドロビンを行う。

[決勝トーナメント]

1st・2ndステージの各ブロック上位4チーム計8チームによるトーナメントを行い、優勝チームを決定する。5位決定戦及び7位決定戦を土曜日に行う。

[降格(次年度の出場資格)]

1st・2ndステージの各ブロック下位2チーム計4チームはリーグから降格する。各ブロックの上位7チーム計14チームが次年度の出場資格を取得し、各ブロック下位2チーム計4チームがそのストレート・インの資格を喪失する。ただし、残留チームから不参加が出た場合その限りではない。

(2) 女子

[1st・2ndステージ]

12チームをレッド・ブルーの2ブロックに分け、各ブロック(6チーム)でラウンドロビンを行う。

[決勝トーナメント]

1st・2ndステージの各ブロック上位3チーム計6チームによるトーナメントを行い、優勝チームを決定する。5・6位決定戦を土曜日に行う。

[降格(次年度の出場資格)]

1st・2ndステージの各ブロック下位1チーム計2チームはリーグから降格する。各ブロックの上位5チーム計10チームが次年度の出場資格を取得し、各ブロック下位1チーム計2チームがそのストレート・インの資格を喪失する。ただし、残留チームから不参加が出た場合その限りではない。

(3) 試合順序

試合順序は原則として、シングルス2・1、ダブルスの順とする。男子・女子とも原則として2面1対抗、3面2対抗とするが、会場の条件により1面1対抗とすることがある。

(4) 勝敗決定後のポイント打ち切り

決勝トーナメントは、勝敗決定次第ポイント打ち切りとする場合がある。

10. 審判

ソロチェア・アンパイアシステムで行う。(早朝及び夜間の場合はセルフジャッジもある。) 決勝トーナメントは、別に決定する。

11. 使用球

ヨネックス TMP80

12. 表彰

- (1) 団体 男子：優勝・準優勝・3位・4位・5位・7位・ベスト7表彰・特別賞
女子：優勝・準優勝・3位・4位・5位・6位・ベスト7表彰・特別賞
- (2) 個人 最高殊勲選手・男女各1名(組)
最優秀選手・男女各1名(組)
優秀選手・男子4名(組)以内、女子3名(組)以内
敢闘選手・男子4名(組)以内、女子3名(組)以内
最優秀新人選手男女各1名(組)
ベスト7表彰・特別賞

13. 申込締切 2019年 9月25日(水)までに必着のこと。
14. 参加料 男子：1,479,500円/チーム(参加料1,479,000円+ワンコイン制度500円)
女子：1,122,500円/チーム(参加料1,122,000円+ワンコイン制度500円)
本大会は、ワンコイン制度の対象大会です。参加にあたり、参加料とは別途、各種目ワンコイン制度金500円を負担願います。ワンコイン制度は(公財)日本テニス協会により制定された制度で、日本のテニス発展のため選手およびジュニアの育成強化を目的とするナショナルトレーニングセンターの運営を中心に地域トレーニングセンターの整備等への資金を大会参加者に広くご負担頂く制度です。「ナショナルトレーニングセンター(NTC)」及び「ワンコイン制度」について詳しくはHPをご覧ください。
ワンコイン制度ホームページ http://www.jta-tennis.or.jp/representation_from_Japan/tabid/202/Default.aspx
15. 申込先 JTA実業団委員会事務局
(問合せ先) 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-4-5 レイアード大手町ビル407
TEL：03-5280-3021 FAX：03-5280-3027
16. ドロー会議 2019年9月28日(土) 13:30~14:00
会場：千代田区スポーツセンター予定
17. その他 ①大会期間中における負傷等については、主催者加入の傷害保険の範囲内で補償する。
②ドーピング検査の実施
【ドーピング検査について】
・本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
・本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。
・未成年者(18歳未満)は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する、親権者からの同意を所属競技団体へ別途提出している選手のみエントリーすることができます。
・本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づいて制裁等を受けることになるので留意してください。
・日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査につきましては、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認してください。

[特記事項]

1. 本大会開催・運営に必要なため、収集した企業情報・個人情報下記のために利用します。
 - 役員並びに関係者に対する大会・会議等の案内他各種情報の交換、収集、提供。
 - 大会ドローまたはパンフレット、ホームページ、テレビ放映等に使用。
 本大会のため収集した企業情報・個人情報を上記の目的以外には使用いたしません。
2. 選手登録について、各チームの部長は登録選手各人に次の事項を確認し、承諾を得てください。
 - 事務局資料として、選手登録の際以下の項目を記入し提出すること。
 - ① 選手名・個人写真・JTA ランキング・資格(プロフェッショナルは明記)
 - ② 生年月日・出身校
 - ③ 連絡責任者の所属・住所・電話及びメールアドレス。
 - これらの内、以下の項目はプログラムに掲載する事。
 - ① 選手名と個人写真
 - ② JTAランキングと資格
 - ③ 生年・出身校

上記項目の掲載に疑義のある選手は事務局に連絡してください。

トーナメントディレクター 秀島 達哉
トーナメントレフェリー 岡川恵美子

The 34th Tennis Japan League

男子レッドブロック	
1	三菱電機
2	橋本総業ホールディングス
3	エキスパートパワーシズオカ
4	伊予銀行
5	リコー
6	日本紙通商
7	M S & A D 三井住友海上
8	ワールド航空サービス
9	オーエスジー
1st 横浜国際プール	
2nd ブルボンビーンズドーム	

男子ブルーブロック	
1	イカイ
2	山喜
3	レック興発
4	マイシン
5	ノアインドアステージ
6	明治安田生命
7	協和キリン
8	九州電力
9	伊勢久
1st ブルボンビーンズドーム	
2nd 横浜国際プール	

女子レッドブロック	
1	橋本総業ホールディングス
2	ノアインドアステージ
3	日本郵政グループ
4	エームサービス
5	リコージャパン
6	フクシマガリレイ
1st 横浜国際プール	
2nd ブルボンビーンズドーム	

女子ブルーブロック	
1	島津製作所
2	リコー
3	テニスユニバーズ
4	明治安田生命
5	キヤノン
6	M S & A D 三井住友海上
1st ブルボンビーンズドーム	
2nd 横浜国際プール	

第33回全国実業団対抗テニストーナメント

(テニス日本リーグ昇格チーム決定予選大会)

開催要項 男子の部

- | | |
|---------|-----------------------------------------------------------------------|
| 1. 主催 | 公益財団法人 日本テニス協会 |
| 2. 主管 | 中国テニス協会 広島県テニス協会 |
| 3. 協賛 | ヨネックス株式会社 |
| 4. 運営協力 | 広島市テニス協会 |
| 5. 期日 | 2019年10月4日(金)～10月6日(日)・予備日10月7日(月) |
| 6. 会場 | 広島広域公園テニスコート(ハードコート)
〒731-3167 広島県広島市安佐南区大塚西5-2-1 TEL:082-848-9540 |
| 7. 種目 | 男子17チーム以内による対抗戦トーナメント |
- 8. チーム編成及び参加資格**
- 部長、監督、マネージャー各1名、トレーナーは複数可、選手4名以上9名以内。
(各チームの連絡担当者は、メンバー登録者に限る。)
- * 選手が、部長、監督、トレーナー、マネージャーを兼任できる。
 - * 選手は、2019年10月1日現在およびそれ以降大会期間中を通じて以下①②③④のいずれかに限る。
 - ① 当該実業団またはその連結決算対象の子会社と直接雇用契約のある従業員。
 - ② 当該実業団が連結決算対象とされている親会社と直接雇用契約のある従業員。
 - ③ JTA登録のプロフェッショナル選手およびJTA登録のない外国籍選手で、当該実業団およびその連結決算対象の子会社と所属契約を締結している選手。なお、JTA登録のない外国籍選手の出場は1対抗につき1ポイント以内とする。
 - ④ 学生については、①②同様当該実業団と直接雇用契約のある従業員であれば参加できる。但し10月1日現在JTAプロフェッショナル登録(もしくは申請)をしていることが必要。
 - * チームは同一実業団であれば、所属地域に関係なくベストメンバーを組むことができる。
 - * 申込後のメンバー変更・追加は2019年10月3日(木)の監督会議で1名に限り許可する。
 - * 大会本部は参加資格確認の為、雇用契約または所属契約が分かる契約書等の開示を求められることがある。
- 9. 試合方法**
- 男子:2シングルス、1ダブルスの対抗トーナメント(3ポイント) 尚、3～8位決定戦を行う。
- * 同一選手がシングルス、ダブルスに重複して出場できない。
 - * シングルスは、ベストオブ3タイブレークセットとする。ダブルスは、1セットオール後10ポイントマッチタイブレーク方式とする。但し、天候その他の理由により変更することもある。
 - * 2回戦以降、ポイント決定後は打ち切りとする。(順位決定戦も同様)
 - * 止むを得ない理由により、選手数が不足した場合、2ポイント獲得できる可能性がある場合には、試合を成立させる。
 - * シングルのオーダー順位は、登録順とする。
 - * 試合の順序は原則として、シングルス2・1、ダブルスの順とする。

10. 大会参加地域及び参加チーム数

各地域の実業団対抗大会上位チームで下記の割当チームとする。

	北海道	東北	北信越	関東	東海	関西	四国	中国	九州	日本リーグ	計
男子	1	1	1	3	2	2	1	1	1	4	17

◎不参加地域の補充の優先順位は下記とする。

男子:①東海 ②関東 ③四国 ④中国 ⑤北海道 ⑥九州 ⑦北信越 ⑧東北 ⑨関西

11. テニス日本リーグ

男子は1～4位が当年度のテニス日本リーグへ出場する。

※出場資格を獲得したチームは必ずテニス日本リーグに出場しなければならない。

12. 申込締切り

2019年9月4日(水)までに必着のこと。(関東は9/9必着) **関西・東海9/9**

13. 参加料

1チーム 122,900円 (参加料 122,400円 + ワンコイン制度 500円)

本大会は、ワンコイン制度の対象大会です。参加にあたり、参加料とは別途、各種目ワンコイン制度金 500円を負担願います。ワンコイン制度は公益財団法人日本テニス協会により制定された制度で、日本のテニス発展のため選手およびジュニアの育成強化を目的とするナショナルトレーニングセンターの運営を中心に地域トレーニングセンターの整備等への資金を大会参加者に広くご負担頂く制度です。「ナショナルトレーニングセンター(NTC)」及び「ワンコイン制度」について詳しくはHPをご覧ください。

ワンコイン制度ホームページ http://www.jta-tennis.or.jp/representation_from_Japan/tabid/202/Default.aspx

14. 監督会議

日時:10月3日(木) 16:30～開催 会場:広島広域公園テニスコート・クラブハウス内

※申込後のメンバー変更・追加は、この監督会議で1名に限り許可する。

15. 懇親夕食会

日時:10月3日(木)19:00～ 会費:7,700円税込/1人 会場:ANAクラウンプラザホテル広島

開始式をかねて行う公式行事であるので、全員が参加すること。

16. 使用球

ヨネックス TMP80

17. 申込先

JTA実業団委員会事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-4-5 レイアード大手町ビル 407

TEL:03-5280-3021 FAX:03-5280-3027

E-mail:jitugyou@eco.ocn.ne.jp ※各地域協会を通じてお申込下さい。

18. ドロー会議

2019年9月10日(火)

19. 参加料・懇親会費の支払

2019年9月13日(金)まで

20. 傷害保険

大会期間中における負傷等については、主催者加入の傷害保険の範囲内で補償する。

[特記事項]

1.本大会開催・運営に必要なため、収集した企業情報・個人情報下記のために利用します。

●役員並びに関係者に対する大会・会議等の案内他各種情報の交換、収集、提供。

●大会ドローまたはパンフレット、ホームページ、テレビ放映等に使用。

本大会のため収集した企業情報・個人情報を上記の目的以外には使用いたしません。

2.選手登録について、各チームの部長は登録選手各人に次の事項を確認し、承諾を得てください。

●事務局資料として、選手登録の際以下の項目を記入し提出すること。

①選手名・個人写真・JTA ランキング・資格(プロフェッショナルは明記)

②生年月日・出身校

③連絡責任者の所属・住所・電話及びメールアドレス。

●これらの内、以下の項目はプログラムに掲載する事。

①選手名と個人写真

②ランキングと資格

③出身校

上記項目の掲載に疑義のある選手は事務局に連絡してください。

以上

トーナメントディレクター 高橋 由啓

トーナメントレフェリー 田中 千春

第33回全国実業団対抗テニストーナメント

男子トーナメント

2019/10/4~7 広島広域公園テニスコート

【1・2位決定戦】

<本戦>

1R 2R QF SF F

1	ワールド航空サービス	日本リーグ			3-0			
2	四国電力	四国			S 2-0 D 1-0			
3	JR東海	東海		3-0	S 2-0 D 1-0			
4	九州フィナンシャルグループ	九州			2-1	S 2-0 D 打ち切り		
5	東京海上日動	関東			S 1-1 D 1-0		2-0	
6	三菱マテリアル	日本リーグ			2-1	S 2-0 D 打ち切り		
7	テニスユニバース	関東			S 1-1 D 1-0		2-0	
8	中国電力	中国			3-0	S 2-0 D 打ち切り		
9	伊勢久	東海			S 2-0 D 1-0			優勝 ワールド航空サービス 2-0
10	JR北海道	北海道			3-0			S 2-0 D 打ち切り
11	コカ・コーラボトラーズジャパン	関西			S 2-0 D 1-0		2-1	
12	オーエスジー	東海			2-1	S 1-1 D 1-0		
13	トップラン	日本リーグ			S 1-1 D 1-0			2-0
14	ルーセントテニスクラブ	関西			3-0			S 2-0 D 打ち切り
15	石川県庁	北信越			S 2-0 D 1-0		2-0	
16	MS&AD三井住友海上駿河台	関東			3-0	S 2-0 D 打ち切り		
17	九州電力	日本リーグ			S 2-0 D 1-0			

[シード順位]

- 1~2. ワールド航空サービス
1~2. 九州電力

【3・4位決定戦】

9	伊勢久		2-0
12	オーエスジー		S 1-0 打ち切り D 1-0

【5・6位決定戦】

5	東京海上日動		2-1
7	テニスユニバース		S 1-1 D 1-0
10	JR北海道		2-0
14	ルーセントテニスクラブ		S 1-0 打ち切り D 1-0

[最終順位]

※上位4チームは日本リーグに昇格

- 1位 ワールド航空サービス
2位 九州電力
3位 伊勢久
4位 オーエスジー
5位 ルーセントテニスクラブ
6位 東京海上日動
7位 JR北海道
8位 テニスユニバース

【7・8位決定戦】

7	テニスユニバース		2-1
10	JR北海道		S 1-1 D 1-0

男子1回戦

四国電力		0	3	JR東海	
S ₂	菊池 恭平	0	³⁶ 26	2	伊藤 勇貴
S ₁	後藤 英一郎	0	¹⁶ 26	2	西尾 一馬
D	山本 健太 熊代 崇紀	0	(7) 67 16	2	中島 佑介 堀切 啓貴

男子2回戦

ワールド航空サービス		3	0	JR東海	
S ₂	竹田 直樹	2	⁶⁰ 60	0	伊藤 勇貴
S ₁	田沼 諒太	2	⁶² 62	0	西尾 一馬
D	竹内 聡有 一藤木 良平	2	46 62 10 - 5	1	中島 佑介 堀切 啓貴

九州フィナンシャルグループ		1	2	東京海上日動	
S ₂	松浦 優太	2	³⁶ 63 63	1	浦上 武大
S ₁	徳重 孝典	0	¹⁶ 16	2	田川 翔太
D	西田 浩輝 片谷 祥吾	0	16 06	2	長谷川 祐一 井上 善文

三菱マテリアル		1	2	テニスユニバース	
S ₂	巽 寛人	2	⁶¹ 62	0	栗田 健太
S ₁	目黒 優貴	0	³⁶ 06	2	上杉 哲平
D	古田 陸人 西 優馬	1	62 16 3 - 10	2	比嘉 明人 須賀川 竜舞

中国電力		0	3	伊勢久	
S ₂	井上 省太	0	⁴⁶ 26	2	前川 隼
S ₁	藤井 大貴	0	²⁶ 16	2	有本 尚紀
D	丸山 祐二 水野 将吏	0	16 36	2	玉腰 敬大 林 倫正

JR北海道		3	0	コカ・コーラボトラーズジャパン	
S ₂	徳光 翔馬	2	⁶³ 60	0	柴田 信之
S ₁	太田 啓輔	2	⁶⁰ 60	0	原 聖二
D	小林 歩実 梶本 竜汰	2	61 61	0	栗田 広樹 武智 邦彦

オーエスジー		2	1	トップラン	
S ₂	安田 有賢	2	(3) 67 43 RET	1	田代 悠雅
S ₁	島 康輔	1	^{76 (2)} 26 13RET	2	河内 一真
D	渡邊 勇人 世古口 知也	2	36 76 (7) 10 - 6	1	渡部 耕平 大崎 翔平

ルーセントテニスクラブ		3	0	石川県庁	
S ₂	加藤 隆聖	2	⁶³ 61	0	神保 徹
S ₁	福田 勝志	2	⁶¹ 60	0	中出 康太
D	河原 純 中村 侑平	2	60 60	0	伊藤 俊次 中村 隆志

MS&AD三井住友海上駿河台		0	3	九州電力	
S ₂	小谷野 佑太	1	⁴⁶ 62 16	2	村上 彰啓
S ₁	渡邊 将司	0	²⁶ 46	2	染矢 和隆
D	飯島 雅人 由井 健人	0	06 46	2	仲村 元希 前原 健太郎

男子準々決勝戦

ワールド航空サービス		2	0	東京海上日動	
S ₂	竹田 直樹	2	⁶² 60	0	浦上 武大
S ₁	田沼 諒太	2	⁷⁵ 63	0	田川 翔太
D	一藤木 良平 竹内 聡有		打切り		長谷川 祐一 井上 善文

テニスユニバース		0	2	伊勢久	
S ₂	榊原 健一	0	⁴⁶ 26	2	前川 隼
S ₁	上杉 哲平	0	(4) 67 57	2	有本 尚紀
D	比嘉 明人 須賀川 竜舞		打切り		伊藤 大貴 玉腰 敬大

JR北海道		1	2	オーエスジー	
S ₂	徳光 翔馬	2	^{76 (2)} 16 63	1	安田 有賢
S ₁	太田 啓輔	1	⁷⁵ (4) 67 46	2	島 康輔
D	小林 歩実 梶本 竜汰	1	36 63 8-10	2	渡邊 勇人 世古口 知也

ルーセントテニスクラブ		0	2	九州電力	
S ₂	加藤 隆聖	0	²⁶ 36	2	村上 彰啓
S ₁	福田 勝志	0	³⁶ 26	2	染矢 和隆
D	河原 純 中村 侑平		打切り		仲村 元希 前原 健太郎

男子準決勝戦

ワールド航空サービス		2	0	伊勢久	
S 2	竹田 直樹	2	63	0	前川 隼
			62		
S 1	田沼 諒太	2	64	0	林 倫正
			61		
D	一藤木 良平 竹内 聡有		30		伊藤 大貴 玉腰 敬大
			打切り		

オーエスジー		0	2	九州電力	
S 2	安田 有賢	1	76 (4)	2	村上 彰啓
			36		
			36		
S 1	島 康輔	0	26	2	染矢 和隆
			36		
D	渡邊 勇人 世古口 知也		26		仲村 元希 前原 健太郎
			23		
			打切り		

★ 男子決勝戦 ★

ワールド航空サービス		2	0	九州電力	
S 2	竹田 直樹	2	61	0	岡野 裕樹
			60		
S 1	田沼 諒太	2	62	0	仲村 元希
			61		
D	一藤木 良平 竹内 聡有		45		石浦 純一 前原 健太郎
			打切り		

男子3・4位決定戦

伊勢久		2	0	オーエスジー	
S 2	林 倫正	2	76 (3)	0	小塩 大樹
			62		
S 1	有本 尚紀		57		渡邊 勇人
			63		
			12打切り		
D	伊藤 大貴 玉腰 敬大	2	46	1	世古口 知也 田中 瞭良
			64		
			11-9		

5-8位決定戦

東京海上日動		2	1	テニスユニバース	
S 2	田川 翔太	2	63	0	榊原 健一
			63		
S 1	青木 亮	0	57	2	比嘉 明人
			26		
D	長谷川 祐一 井上 善文	2	64	1	上杉 哲平 須賀川 竜舞
			06		
			11-9		

JR北海道		0	2	ルーセントテニスクラブ	
S 2	徳光 翔馬	0	16	2	中村 侑平
			16		
S 1	秋本 恭幸		26		加藤 隆聖
			61		
			11打切り		
D	小林 歩実 梶本 竜汰	0	(5) 67	2	河原 純 福田 勝志
			46		

5・6位決定戦

東京海上日動		0	2	ルーセントテニスクラブ	
S 2	田川 翔太	1	16	2	中村 侑平
			62		
			57		
S 1	青木 亮	0	36	2	加藤 隆聖
			06		
D	浦上 武大 井上 善文				河原 純 福田 勝志
			打切り		

7・8位決定戦

テニスユニバース		1	2	JR北海道	
S 2	榊原 健一	1	64	2	徳光 翔馬
			46		
			26		
S 1	上杉 哲平	2	63	0	秋本 恭幸
			62		
D	比嘉 明人 須賀川 竜舞	1	06	2	小林 歩実 梶本 竜汰
			61		
			5-10		